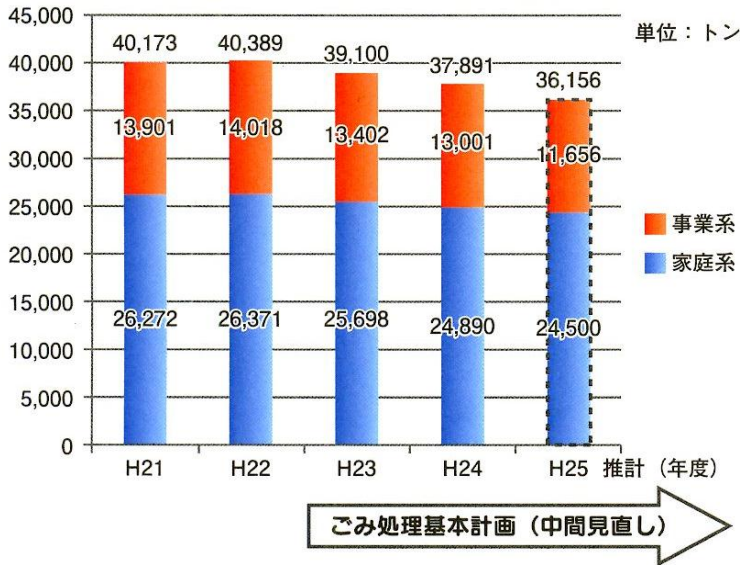


鎌倉ごみ減量通信

ごみ焼却量削減の現状

平成21年度～25年度のごみ焼却量の推移



市では、平成23年度にごみ処理基本計画（中間見直し）、平成25年度に同計画の再構築を行い、これまで具体的な処理の施策として、事業系ごみの検査機による分別徹底や資源化品目の拡大（竹、笹、シュロ類、布団、畳、木質廃材）などを実施してきました。

その結果、市民・事業者の皆様のご協力により、新施策実施前の平成22年度と平成25年度（推計値）との比較では、年間焼却量が家庭系ごみがマイナス1,871トン、事業系ごみがマイナス2,362トンとなり、全体で約10%の削減が見込まれています。

これまでのごみ焼却量削減の歴史、詳細については次頁をご覧ください

ごみ減量のために

ご家庭で今すぐできる3つのきり！



燃やすごみの約半分は生ごみが占めています。生ごみ削減のために、次の3つの“きり”に、ぜひご協力ください！

食べきり



●自宅での料理は作りすぎず、外食の時は食べられる分だけ注文し、残さず食べきりましょう！

水きり



●三角コーナーや深いシンクにたまったごみは水分たっぷり。ぎゅっと絞れば1割減になります。水切りをしましょう！

使いきり



●未利用のまま消費期限切れで捨てる事のないよう、買いすぎず、計画的に使い切りましょう！